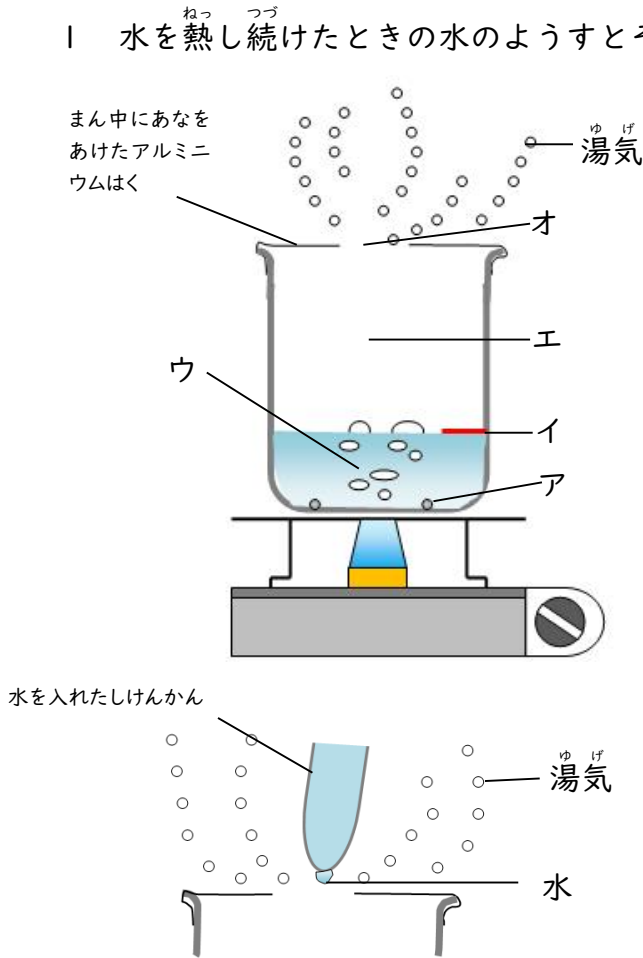


第4学年 すがたをかえる水

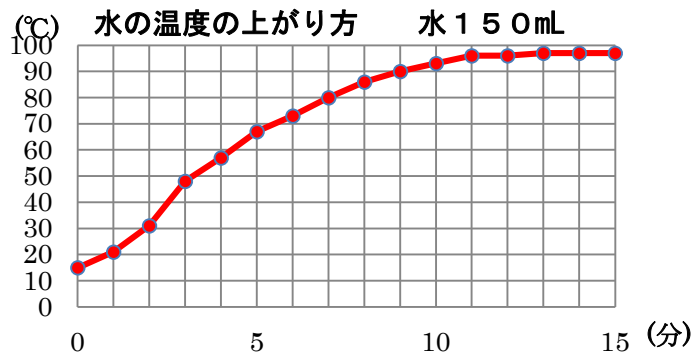
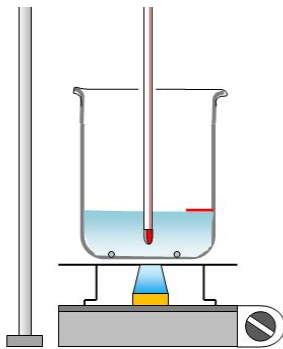
組 番 氏名

1 水を熱し続けたときの水の様子とそのときの温度について調べました。



- (1) アは、水が急に<sup>かなら</sup>あわ立って、ふき出すのをふせぐために、必ず入れるものです。何というのですか。  
( )
- (2) イは、ビーカーに水を入れてしるしをつけたところです。水を熱し続けると、水の量はどうなりますか。  
( )
- (3) 水を熱し続けると、ウやエ、オのところでは、水はすがたをかえて、空気と同じように見えなくなります。これを何といいますか。  
( )
- (4) オに、水を入れた<sup>しけんかん</sup>試験管を近づけると、<sup>しけんかん</sup>試験管に水がつきました。水がついた理由を、説明しましょう。【思・判・表】

(5) 温度のかわるようすをグラフにあらわしました。



グラフを見ながら、水を熱し続けたときの温度のかわり方について、下の ( ) の言葉を使って、説明しましょう。【思・判・表】

(100°C近く ふっとう 水じょう気)

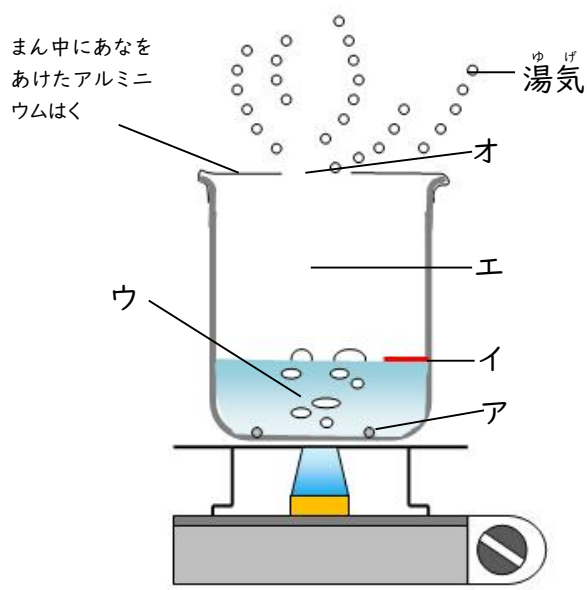
水を熱し続けると、



第4学年 すがたをかえる水 (解答)

組 番 氏名

1 水を熱し続けたときの水の様子とそのときの温度について調べました。



(1) アは、水が急にかならあわ立って、ふき出すのをふせぐために、必ず入れるものです。何というのですか。

( ふっとう石 )

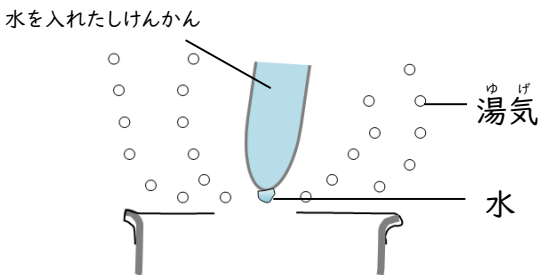
(2) イは、ビーカーに水を入れてしるしをつけたところです。水を熱し続けると、水の量はどうなりますか。

( へる )

(3) 水を熱し続けると、ウやエ、オのところでは、水はすがたをかえて、空気と同じように見えなくなります。これを何といいますか。

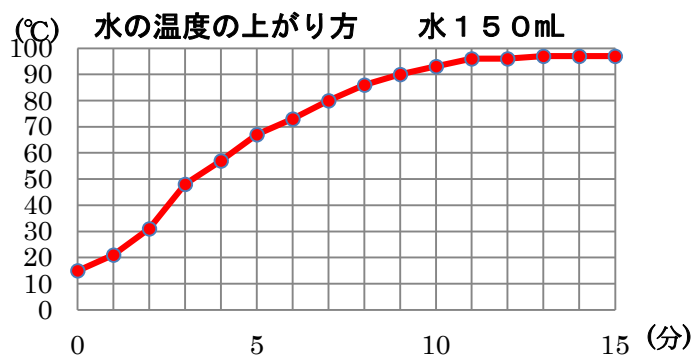
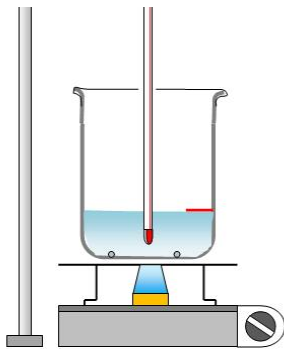
( 水じょう気 )

(4) オに、水を入れた試験管を近づけると、試験管に水がつきました。水がついた理由を、説明しましょう。



水じょう気がひやされて、もとにもどり、試験管に水がついた。

(5) 温度のかわるようすをグラフにあらわしました。



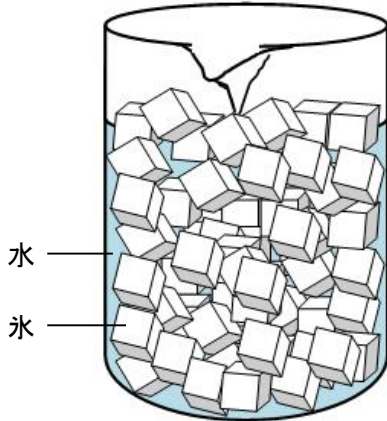
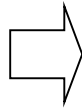
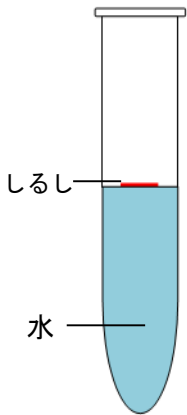
グラフを見ながら、水を熱し続けたときの温度のかわり方について、下の ( ) の言葉を使って、説明しましょう。

( 100°C 近く ふっとう 水じょう気 )

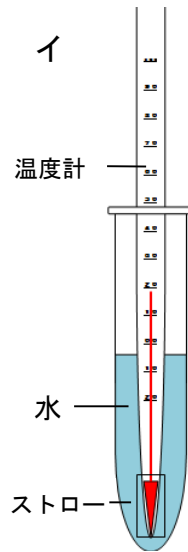
(例) 水を熱し続けると、さかんに水じょう気が出て、100°C 近くでふっとうする。ふっとうしている間はねっしつづけても温度はかわらない。

2 水を冷やし続けたときの水の様子とそのときの温度について調べました。

ア

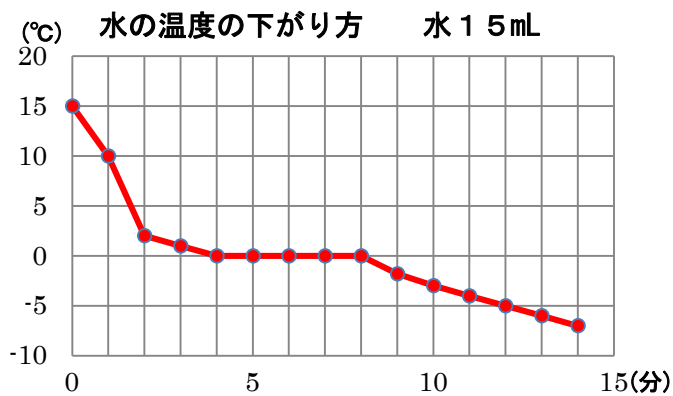


イ



(1) 試験管がアとイの2本あります。水の温度のかわり方と、水の体積のかわり方を調べるためです。アとイの試験管は、それぞれどちらを調べるためのものですか。

ア ( 水の体積のかわり方 )      イ ( 水の温度のかわり方 )



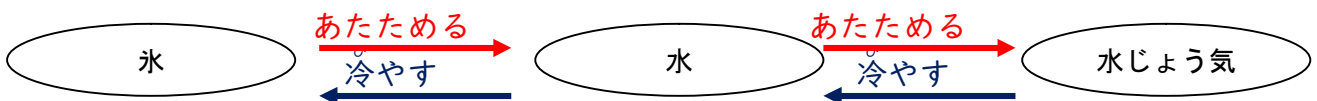
(2) 温度のかわるようすを、グラフにあらわしました。グラフを見ながら、水を冷やし続けたときのようすを、下の( )の言葉を使って、説明しましょう。

( 0°C    氷    体積 )

(例) 水をひやすと、0°Cでこおり始める。全部の水が氷になるまで温度はかわらない。全部の水が氷になると温度はさらに下がる。水が氷になると、体積がふえる。

(3) 温度によって水のすがたがどのようにかわるのかを、下の言葉を使って、説明しましょう。

固体                  えき体                  気体



(例) 水は温度によって、固体、えき体、気体にすがたがかわる。(くわしく) 氷はあたためられるとえき体の水になる。水はあたためられると気体の水じょう気になる。水じょう気はひやさされるとえき体の水になる。水はひやさされると固体の氷になる。